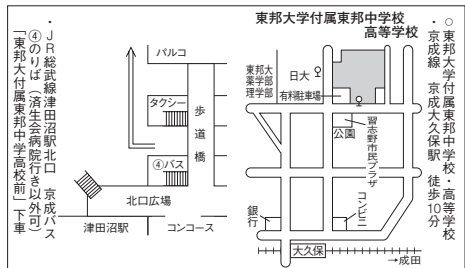


とう ほう だい がく ふ ぞく とう ほう 東邦大学付属東邦高等学校

〒275-8511 千葉県習志野市泉町2-1-37 ☎047-472-8191 学校長 松本 琢司



〈URL〉 <https://www.tohojh.toho-u.ac.jp>

沿革 昭和27年(1952)、東邦大学付属東邦高等学校創立。同36年(1961)、中学校を開校。平成29年(2017)より高校一般募集を停止、千葉県初の完全中高一貫校になりました。

校風・教育方針

「自然・生命・人間」の尊重という建学の精神のもと、自然を畏敬し、生命を尊び、心の向上をめざす明るい学園生活の中で、生徒一人ひとりの「自分探しの旅」を支援します。

カリキュラムの特色

リベラル・アーツ型カリキュラムを編成し、圧倒的な学習量と深化させた学習内容、多様な学習活動を通じて真に豊かな学力の養成を図っています。

中学校では国語、数学、理科、英語などは教科の授業時間を標準時間に比べて多く取っています。プロセスを重視して学習し、基礎学力を徹底的に身につけさせるとともに、中学3年生からは高校の内容にも入ります。中学校には専用の理科棟があり、実験の時間を多くとり入れています。「国語読書マラソン」(中1~高2全員対象)、「英語リーディングマラソン」(中学生全員対象)、「数学トレーニングマラソン」(中学生希望者対象)などは自学自習の学習習慣の確立をめざす、独自の取り組みです。

高等学校では、1年生は全員が共通科目を履修し、将来の進路に備えて幅広く基礎的な学力を習得します。2年生では必修選択科目を設け、適性に合わせて文系か理系科目のいずれかを選択する

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



ことができ、3年生になると、将来の進路に合わせて文系と理系のクラスに分かれ、さらに自由選択科目によって国立・私立の特色を出して受験に備えます。高校3年生の1学期には主要教科の全範囲を完習します。卒業生には伝統的に医歯薬系の進学者が多く、毎年約7割の3年生が理系を志望しています。また、文系志望の生徒には科目選択等で配慮しており、その成果には目を見張るものがあります。

正規の授業のほかに、高等学校では希望者対象の「特別課外講座」があり、英・数・国・理・地歴9科目から選ぶことができます。また、主として東邦大学の施設と講師による、自然科学・生命科学・人間科学の内容からなる「学問体験講座」も開かれます。

中学校では、各定期考査の前に指名制の補習があり、夏休みには中高とも希望制の講習や指名制の補習があります。

環境・施設設備

広大なキャンパスに中学校舎、高校校舎、本館、サッカー場や野球場・テニスコート・ハンドボールコートなどを擁するグラウンドなどが整備されています。

特別教室棟には、コンピュータ教室、CALL教室、蔵書8万冊180人収容の図書館、400人収容の多目的ホール、エコロジーホールなどがあります。

第2体育館の1階には温水プールもあります。「セミナー館」1階には400席のカフェテリア、2階はIT教室群、3階は特別演習室群、4階は

450席の視聴覚大ホール、5階には天体観測室も備えています。

生活指導・心の教育

「自然・生命・人間」の尊重という建学の精神の、具体的な道すじのひとつとして、「自分探しの旅」というテーマが定着しています。これは、学習はもとより、部活動や委員会活動、学校行事、大学受験も含めてさまざまな経験を積みながら、常に真の自分を探し、見つめようというものです。学校は、そのための手助けをするというスタンスに立ち、生徒の意欲と主体性を重んじた指導がなされています。

学校行事・クラブ活動

文化祭は、中高合同で行われる最大の行事です。

企画・運営はすべて生徒の手で行われ、クラスや部活動の出し物や研究発表、クラシックコンクールなどバラエティに富んだ演出で、学園の中に活気があふれます。ほかに、中学校独自の行事に体育祭、音楽祭、スピーチコンテスト。高等学校独自の行事には、SPORTS DAYがあります。

中学校の部活動は、美術陶芸、科学、オーケストラ、地形模型など、文化系クラブ12部。水泳、陸上、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、ハンドボール、スキーなど、体育系クラブは13部あります。

高等学校の部活動は、考古学、吹奏楽、美術、合唱、演劇、茶道、弱電など、文化系クラブは13部。硬式野球、ソフトテニス、硬式テニス、ラグビー、バスケットボール、バレーボール、スキーなど、体育系クラブは16部あります。

データファイル

2024年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
推薦	40	11/6~11/10	12/1	12/2	12/3
前期	240	12/3~1/9	1/21	1/23	1/24※
後期	20	1/23~2/2	2/3	2/4	2/4

※前期のみ延納あり

推薦入試は11/10(消印有効)までに書類を郵送。帰国生入試は推薦と同日程、若干人を募集。延納可。

高等学校

募集を行いません

2024年度選考方法・入試科目

中学校

推薦・前期・後期：国語、算数、理科、社会 推薦は書類審査(自己推薦書)あり

帰国生：国語、算数、英語(各100点45分)

〈配点・時間〉前期：国・算・理・社=各100点45分 推薦・後期：国・算=各100点45分、理・社=各50点30分

〈面接〉なし

2023年春併設大学への進学(特別推薦)

在学中一定の成績をおさめた者が、希望により大学が指定した人数枠の中で優先入学できます。

東邦大学-17(医15、薬1、理1)

指定校推薦枠のある主な大学

早稲田大 慶應義塾大 東京理科大 上智大 明治大 立教大 中央大 法政大 北里大など

2023年春卒業生進路状況

()内は現役合格者内数

東京大5(2)、北海道大6(4)、東北大1(1)、大阪大2(0)、筑波大7(6)、千葉大18(13)、東京医科歯科大2(1)、一橋大2(2)、東京工業大11(8)、東京農工大4(3)、電気通信大1(1)、横浜国立大2(2)、神戸大1(1)、防衛医科大2(2)、早稲田大53(39)、慶應義塾大43(33)、上智大42(32)、東京理科大131(90)、明治大105(74)、青山学院大39(33)、立教大47(30)、中央大46(37)、法政大60(48)、国際基督教大3(3)、日本医科大4(2)ほか

2023年度入試結果

中学校 男/女

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦	40	313/262	310/262	22/18
帰国生 若干	32/40	32/37	21/16	1.5/2.3
前期	240	1,395/871	1,329/818	632/335
後期	20	256/236	235/222	11/11

学校見学会・説明会

要予約

9/2 10/28 11/4

入試説明会(6年生) 10/14

帰国生説明会 12/23 オンライン 9/16 10/23

見学できる行事

銀杏祭(文化祭) 9/16・9/17(公開未定/特設HPあり)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください